



**ヨ1 MANGA BARCELONA**

プレスリリース

# 第31回マンガ・バルセロナ ～かけがえのない体験～

## 豪華ゲスト & 特別企画満載の新たな開催回

師走を迎え、あたりにはマンガのページの香りと美味しそうなラーメンの香り、そして日本文化を愛するすべての人が一年で最も楽しみにしているイベントの高揚感が漂っています。私たちは今年もFira Barcelona Gran Via の扉を開き、最新のトレンドや豪華なゲスト、そしてサプライズに満ちた4日間を共に過ごします。記録的な来場者数を更新し続け、今やManga Barcelona はイベントという枠を超えた存在となりました。文化・芸術と人々の情熱を結びつける、唯一無二の体験を生む場所として確立されたのです。

この祝祭に心躍るような気持ちをもって臨めるのは、白浜鷗氏のおかげです。今年は『とんがり帽子のアトリエ』の作者である彼女により公式ビジュアルが描かれ、Manga Barcelonaの歴史においては2度目となるプロのマンガ家制作のポスターが誕生しました。日本の卓越した技とカタルーニャの精神が深く結びついていることを示す重要な節目であると言えるでしょう。

才能に溢れる参加ゲストの面々からも目が離せません。すでに参加が発表されている比類なきクリエイター田辺剛氏に加え、今回も日本から多くの著名作家たちが来訪します。中でもひととき存在感を放つのが、高橋ツトム氏です。ストーリーも読者も極限まで追い込むストイックな作風で知られ、カメレオンの如く多彩な表現を見せる作家でもあります。今回は最新作『Jumbo Max』および『Guitar Shop Rosie』を紹介するため会場に駆けつけます。アニメ界のレジェンドである高田明美氏も参加します。ラム、クリィミーマミ、まどかといった多くの人の心に残るキャラクターデザインを手がけてきたことで広く知られています。

また第31回Manga Barcelona において特に注目すべきゲストが、まつやまたかし氏です。卓越した才能と創造性が評価され、プロとしてのキャリアの中で、巨匠・鳥山明氏のアシスタントを務めた人物でもあります。多くの作品で背景美術を手がけつつ、『ドラゴンボール』により日本のマンガ・アニメファンの原点を築いた鳥山明氏のもとで、その技術に更なる磨きをかけてきました。



さらに今年は伝説的アニメ『カウボーイビバップ』のファンにとっては前代未聞の豪華な顔ぶれが揃います。まずは監督・渡辺信一郎氏。『カウボーイビバップ』だけでなく、『サムライチャンプルー』や『LAZARUS ラザロ』なども手がけています。音楽を担当した菅野よう子氏、SEATBELTS、山根麻衣氏も一緒に参加します。このカルト的アニメのサウンドトラックを手がけた彼らは、放送開始から25年以上が経過した現在に至るまで、日本国外ではその演奏を披露していません。今回の参加に際しては、ファンとの交流やインタビューを通じ、アニメと音楽の関係について語り合う場が設けられます。

Manga Barcelona のグランドステージには、AiNA THE ENDをはじめとする新進気鋭のスターも登場します。日本を代表する最先端アーティストの一人である彼女は、人気アニメ『Dan Da Dan』のオープニング曲を担当したことで知られています。さらに今回のステージをかざるリズム感あふれる存在として、熊本県のマスコットキャラクターくまモンもやって来ます。今年は日本から直々に来訪し、ファンとのミート＆グリートほか各種アクティビティに参加するほか、我らがオナちゃんと一緒にステージでダンスを披露します。

アニメファンで賑わうManga Auditorium では、今年もサプライズと新企画満載のプログラムが用意されています。特に注目すべきは、Geki x Cine による企画です。日本の劇作品をスクリーンに投影することを専門とする制作会社として、今年是小規模な展示とともに、脚本家・中島かずき氏が参加します。中島氏は舞台作品だけでなく、『プロメア』等Manga Barcelona でも受賞歴のある作品のほか、日本において伝説的なシリーズである『仮面ライダー』等の脚本を手がけてきました。

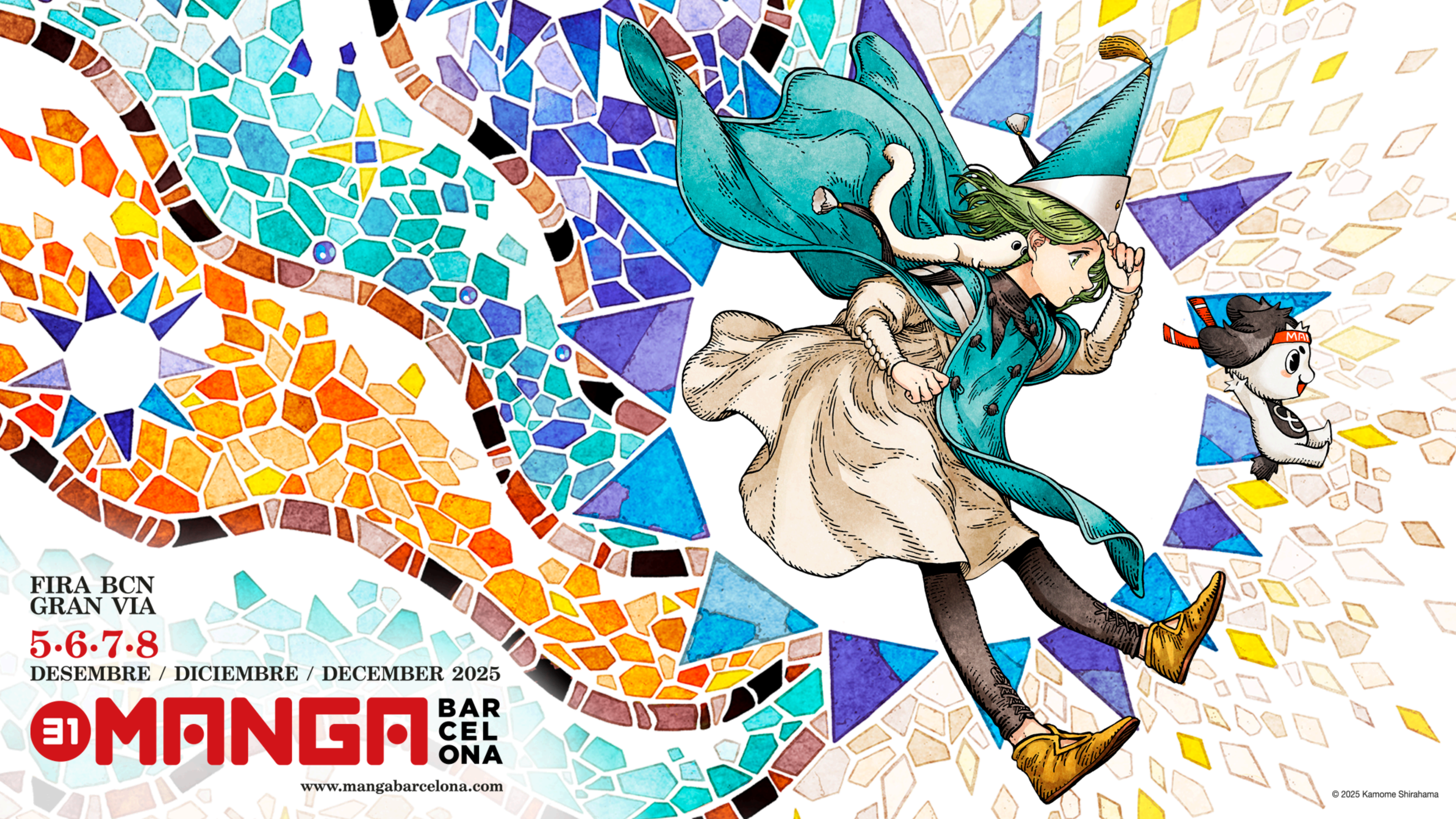
さらに3Catとのコラボイベントとして、3つの作品の特別上映が行われます。これは同局の新作放送に合わせたもので、近日中にタイトルが発表される予定ですが、現時点でお知らせできるのは、12月8日（月）13:30 にManga Auditoriumにたくさんのピカチュウが押し寄せる、ということです。コンテンツアドバイザーのウリオル・アストラダ氏は、「Manga Barcelonaで3Catの新シリーズを紹介できることをとても楽しみにしています。公共放送がこうしたコンテンツに取り組むことは非常に重要だと思いますし、こうした作品を発表するのにManga Barcelonaほど適した場所はないでしょう」と述べています。

第31回 Manga Barcelonaでは、今年も象徴的なスペースが設けられます。Nihon Ryoriでは、新たなプログラムを通じて美味しい日本料理が堪能できます。Manga Kids には、キッズファンたちがお気に入りのマンガ・アニメを存分に満喫できる専用スペースが用意されています。そしてNihongo Experience では、日本文化について学び、知識を深めることができます。その他、今年はさまざまな有名企業が出展しManga Barcelonaの国際性をさらに高めるほか、手作りの工芸品から人気キャラクターの最新フィギュアまで、多種多様な商品が会場を彩ります。

Manga Barcelona を構成するあらゆる要素が、このイベントを日本文化発信のための揺るぎない存在として昇華させてきました。Manga Barcelona のディレクターを務めるマリチェイ・プッチは、「年を重ねるたび、Manga Barcelonaは新たな歴史の1ページを更新し、マンガ・アニメファンにとって見逃せない、かけがえのない唯一無二の体験の場所へと成長していくのです」と語ります。

**2025年12月5日～8日、Manga Barcelona のサウンドトラックは、Fira de Barcelona Gran Vía においてこれまで以上に強く響き渡ることでしょう。**





FIRA BCN  
GRAN VIA

5.6.7.8

DESEMBRE / DICIEMBRE / DECEMBER 2025

**E1 MANGA** BARCELONA

[www.mangabarcelona.com](http://www.mangabarcelona.com)



公式ポスター製作

白浜鷗

ei MANGA BARCELONA



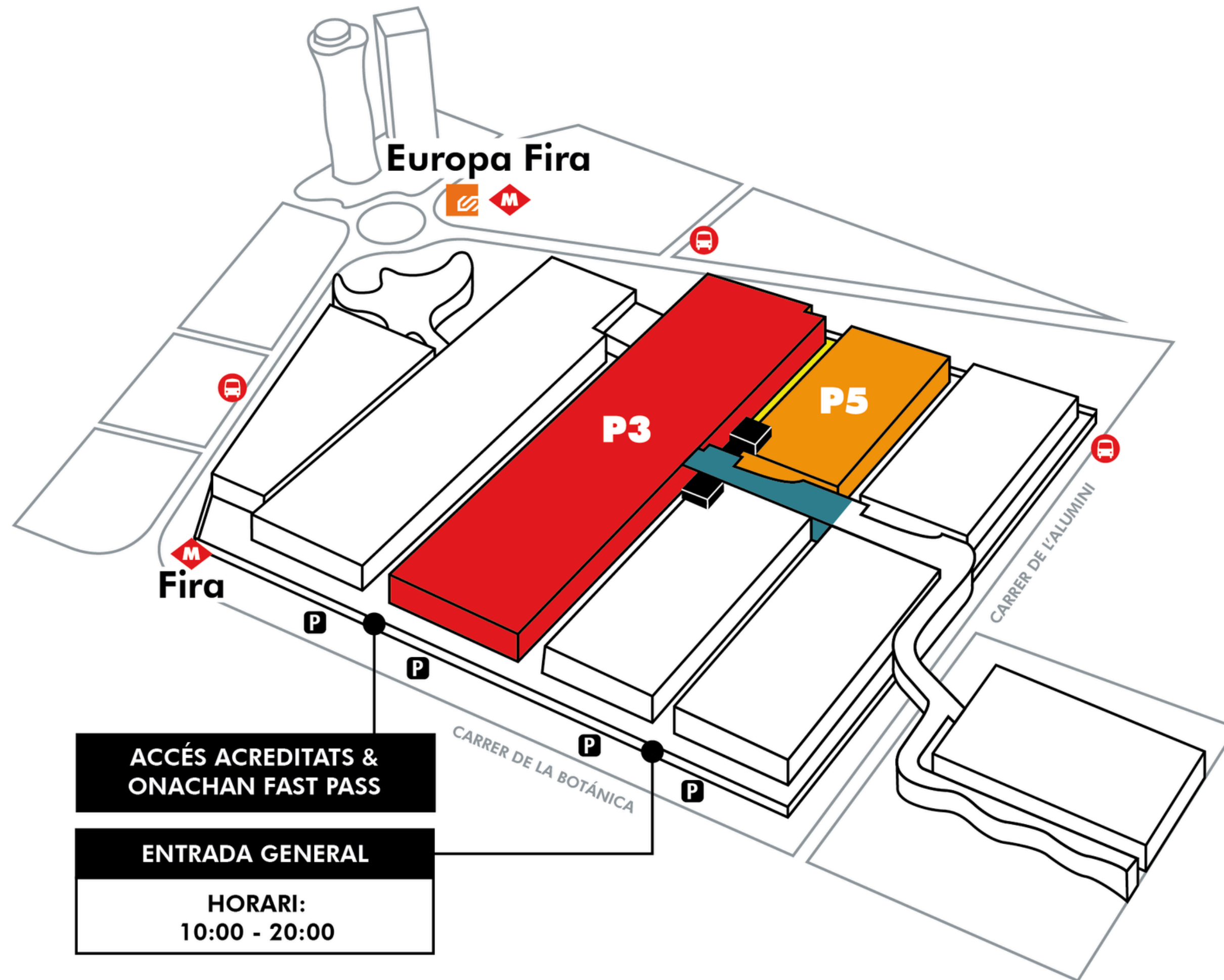
ET MANGA BAR  
CEL  
ONA

# 会場マップ

●●●







ET MANGA BAR  
CEL  
ONA

ゲスト  
...



# 高橋ツトム

高橋ツトム（1965年、東京生まれ）は、現在のマンガ界を代表するクリエイターの一人。1989年に『地雷神』でプロマンガ家としてデビューして以来、インパクトのあるストーリーとリアルかつ表現力豊かな作風で世界各国のファンを魅了しつづけています。代表作に『爆音列島』『BLACK-BOX』『残響』『NeuN』などがあり、暴走族やボクサー、マフィア、第二次世界大戦など幅広い世界を舞台に、極限状況におかれた登場人物たちを重厚なタッチで描き出します。

今回のマンガバルセロナでは、小学館、VIZメディア、Norma Editorialとの協働により高橋ツトムの待望の新作が刊行されます。幻の薬を巡る刺激に満ちた『ジャンボマックス』、ギターをめぐる人間模様を描く『ギターショップ・ロージー』というこれまでにないテーマに果敢に挑んだ作品を通じ、高橋ツトムは新境地を切り拓きました。



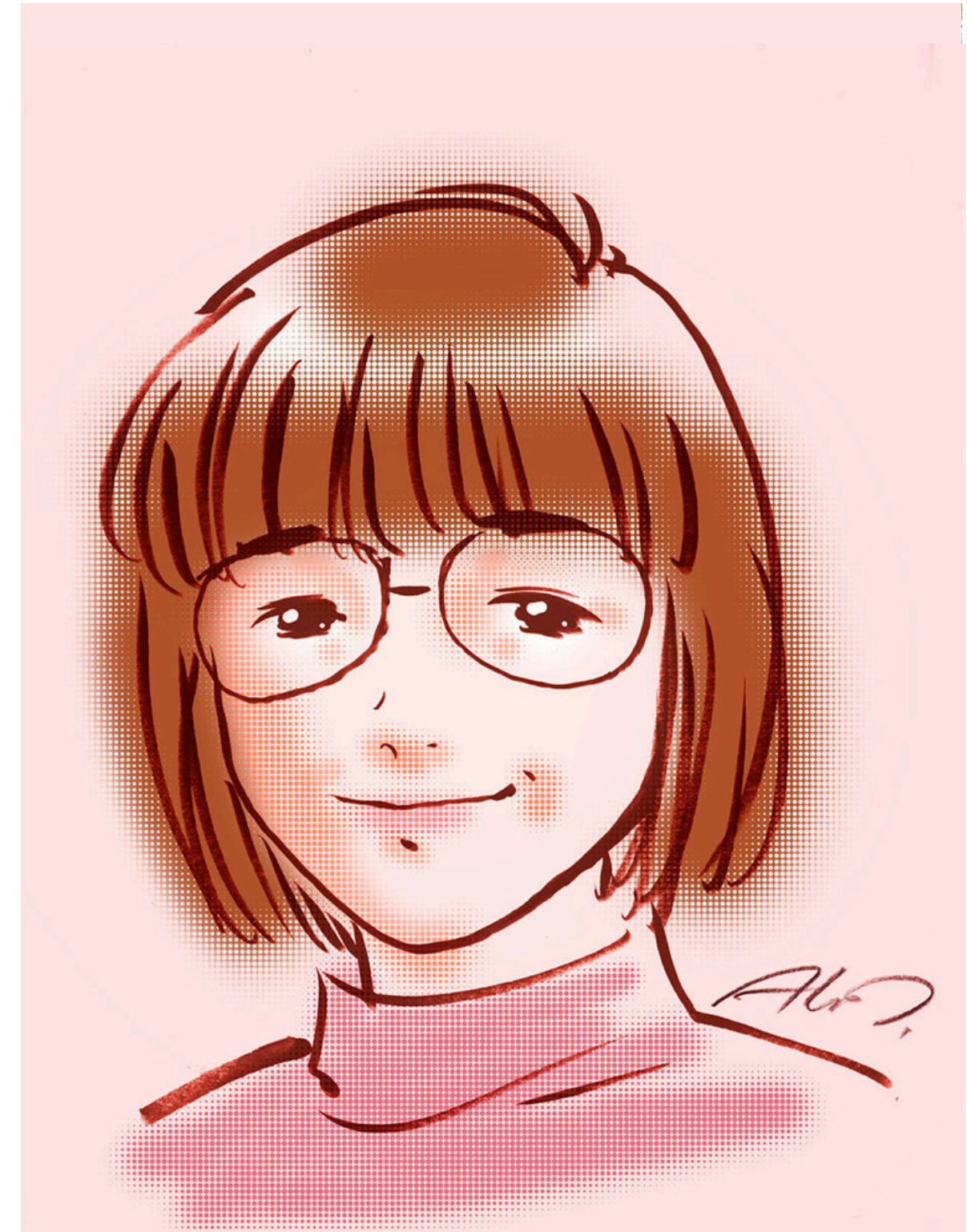


# AKEMI TAKADA

多くのアニメーションが日本から世界へ輸出されています。  
多くの日本のアニメーションが世界で視聴されている昨今、  
日本の「かわいい」の普遍的なイメージは、一時の、あるいは  
局所的な流行を超えて、今やコミック・アート界での世界標準  
になりつつあります。

私、高田明美も既に多くの作品で、可愛さや美しさを追求  
して来ました。キャラクターデザインのみならず、ここ10年  
以上ジュエリーデザインにも興味を持ち、創作の多様性を  
広げています。様々な分野で、その世界観を表現したい意欲  
はますます募るばかりです。

その、すべての創作のベースとなるには、やはりキャラクター  
デザイン。いつでも、誰でもが「可愛い」「美しい」と思える  
デザインを目指しています。アニメのみならず、イメージ  
キャラクター、キャンペーンキャラクター、ロゴ等、幸福感  
いっぱいの可愛いキャラクターをお望みなら、ぜひご連絡  
ください。





# 田辺剛

1975年、東京都生まれ。2001年に『砂吉』でアフタヌーン四季賞審査員特別賞（審査員＝かわぐちかいじ）を、2002年にマクシム・ゴーリキー原作『二十六人の男と一人の少女』で第4回エンターブレインえんため大賞佳作を、それぞれ受賞。主な著作に、『サウダージ』（作＝カリブsong）、『累-かさね-』（三遊亭円朝[真景累ヶ淵]より／構成＝武田裕明）等がある。2004年に『アウトサイダー』をコミカライズして以降、意欲的にラヴクラフト作品に挑み続け、その圧倒的なクオリティで全世界から高い評価を得ている。





# TAKASHI MATSUYAMA

イラストレーター/アーティスト。

映画とクルマをこよなく愛しており、まつやまフィルターを通して描き出される緻密な世界観は、日常と非日常を織り交ぜ、夢と空想のオリジナルワールドを築き上げている。

見る人全てが童心に返り、あの頃見た夢を彷彿とさせるイラストは、多くの人の共感を得て、雑誌や広告などで取り上げられる機会も多い。

鳥山明氏の2代目アシスタントを務め、カメハウスなどの背景を担当した。



# くまモン（キャラクター）

日本の九州の真ん中にある熊本県のPRキャラクター。

今年3月にデビュー15周年を迎えました。

くまモンのお仕事は、身近にあるサプライズ＆ハッピーを見つけて、世界中のみんなに知ってもらうこと。

ステージではキレッキレのダンスとともに、サプライズ＆ハッピーを届けます！

皆さん、魅力いっぱいのくまモンに、会いに来てください☆





# 渡辺信一郎

日本を代表するアニメ監督の一人である渡辺信一郎。1998年にスタートしたSFウエスタンのアニメシリーズ『カウボーイビバップ』はカルト的な人気を博し、2021年にはNetflixで実写化もされている。

主人公のスパイク・スピーゲルと仲間たちの冒険を描いた『カウボーイビバップ』につづき、『サムライチャンプルー』（2004年）や『坂道のアポロン』（2012年）、『残響のテロル』（2014年）、『スペース☆ダンディ』（2014年）、『キャロル&チューズデイ』（2019年）など、多くの作品で人びとを魅了してきた。渡辺監督はドラマやSF、コメディなどさまざまな要素を巧みに融合させつつ音楽にも重きを置き、菅野よう子やNujabesといった一流アーティストとのコラボレーションを通じて作品の魅力を倍増させている。

2025年には最新作『LAZARUS ラザロ』が公開された。本作は米カートゥーンネットワークが大人向け時間枠「Adult Swim」を念頭に単独出資してMAPPAが制作し、HBO Maxで配信された2052年を舞台にしたSFシリーズだ。





# 菅野よう子

日本有数の作曲家である菅野よう子は、その類まれな才能を通じて音楽を物語のように紡ぎだし、ジャンルを超えた活動を通じてアニメ音楽史に最も大きな影響を与えたクリエイターの一人だ。『カウボーイビバップ』や『攻殻機動隊』を始めとするインパクトあるサウンドで知られる一方、ジャズやクラシック、電子音楽やブルース、アンビエント・ミュージック、そしてエクスperimental・ロックまで幅広いジャンルに造詣が深く、長いキャリアを通じてつねに周囲を驚かせつづけている。自由自在に駆けめぐる菅野よう子の音楽は、聴く人をつねに新たな境地へと誘ってくれる。

アニメ音楽における菅野よう子のキャリアはすでに伝説となっている。壮大な『マクロスプラス』の楽曲にはじまり、『天空のエスカフローネ』でも大きな成功を収めた。そして『カウボーイビバップ』ではジャズとファンクを融合させた爆発的な楽曲で、アニメ音楽史に変革をもたらした。

アニメのほかにも数多くのCMやビデオゲーム、実写映画のサウンドトラックを制作し、2025年大阪万博にも音楽を提供。また、『カウボーイビバップ』の伝説的なサウンドを演奏したシートベルツのシンガーでもある。



# SEATBELTS

「ひよこ隊長」の別名をもつ稀代の作曲家、菅野よう子をはじめ、日本の音楽シーンを代表する卓越したメンバーで構成されるSEATBELTS。この音楽界の銀河軍団が地上に降り立ったら、いったいどんな音を奏でるのだろうか。12月のマンガバルセロナでヨーロッパ初上陸を果たすSEATBELTSのコンサートに注目だ。

ジャズやブルース、ファンク、そして実験音楽をかつてない方法で融合させたSEATBELTS。その代表作といえるのが、カルト人気を博したアニメシリーズ『カウボーイビバップ』のスリリングなサウンド。オープニング「Tank!」の爆発的な演奏、メランコリックな「The Real Folk Blues」、エモーショナルな「Space Lion」そしてエネルギーを解き放つような「Rush」を通じ、SEATBELTSは本シリーズに独自のアイデンティティをもたらし、アニメ音楽の歴史の金字塔となった。





# アイナ・ジ・エンド

日本の音楽シーンで独自の存在感を放つアイナ・ジ・エンド。テレビアニメ『ダンダダン』第2期オープニングテーマ「革命道中」などのヒットを放ち、同世代を代表するアーティストのひとりとして確固たる地位を築いた。2015年に人気ガールズグループBiSHのメンバーとして音楽活動をスタートし、2023年のグループ解散後にソロ活動を開始。テレビアニメ『機動戦士ガンダム 水星の魔女』の「RED: Barthmark」や同じくアニメシリーズ『薬屋のひとりごと』の「アイコトバ」で人気を博したほか、映画『劇場版 モノノ怪 第一章 唐傘』の「Love Sick」はMTV Video Music Awards Japanの最優秀オルタナティブビデオ賞を受賞した。

アイナ・ジ・エンドは、歌手のほかに作曲家や女優としても活動し、日本のポップミュージックの枠を広げつつある。2023年に公開された岩井俊二監督の長編映画『キリエのうた』では主演を務め、米津玄師やモンド・グロッソなど日本を代表するアーティストとコラボレーションを果たした。2021年から現在まで3枚のアルバムを発表しており、武道館公演（Prime Videoで配信中）をはじめ各コンサートはチケットが完売、その人気は止まるところを知らない。そんなアイナの次なる舞台はマンガバルセロナだ。初めてのヨーロッパ公演となるライブが待ちきれない。



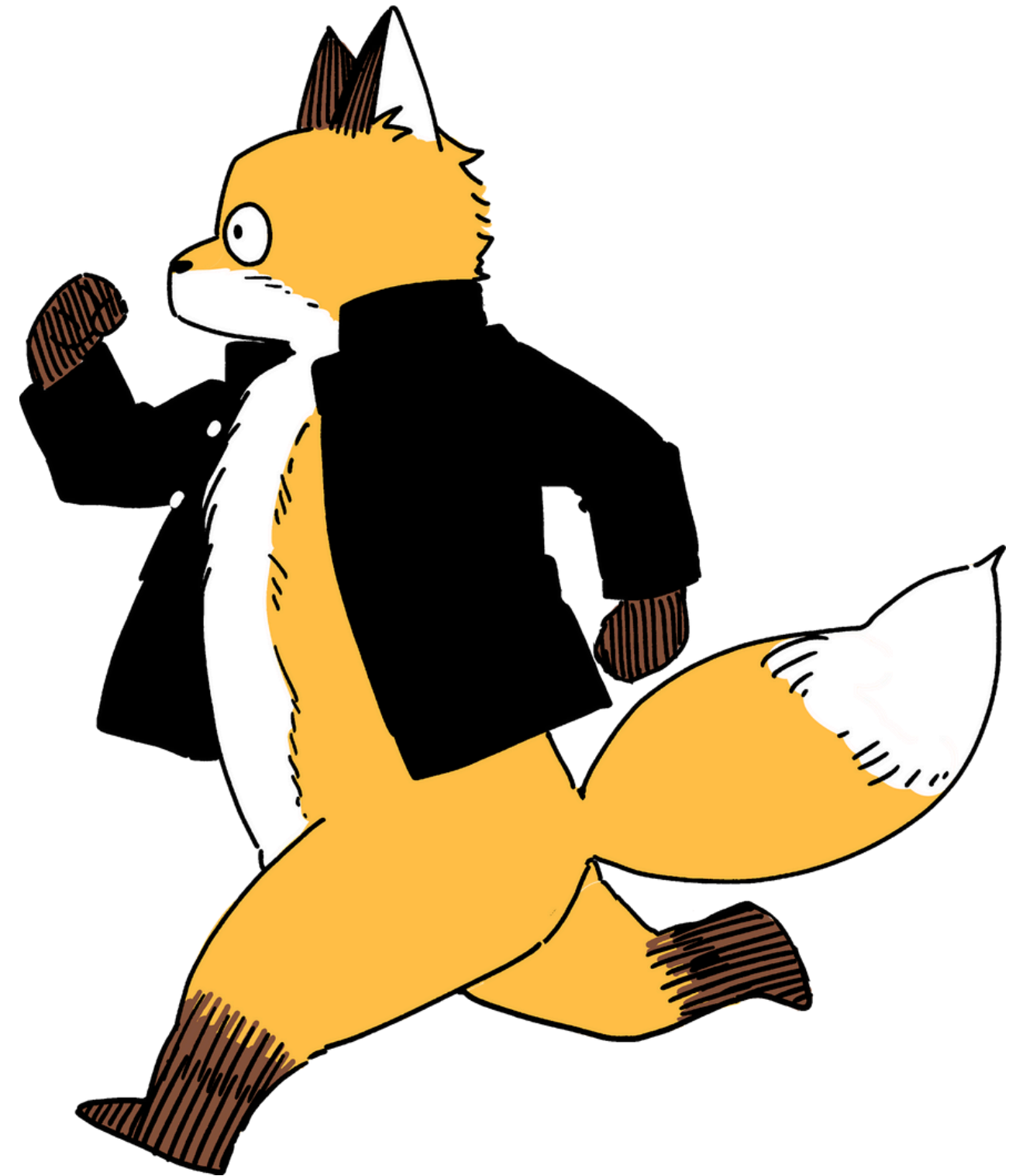
# SATORU NII

2016年、『男子バド部に女子が紛れてる シークレットバドミントンクラブ』（マンガボックス）にて漫画家デビュー。

現在、マガジンポケットにて『WIND BREAKER』を好評連載中。

単行本は22巻まで発売しており、累計発行部数は800万部を突破。

本作はTVアニメの他、舞台化やゲーム化も行われ、さらに映画化も決定するなど注目を集めている。





# 中島かずき

1959年8月19日、福岡県生まれ。1985年に『炎のハイパーステップ』で劇団☆新感線に参加し、座付き脚本家となる。『髑髏城の七人』『阿修羅城の瞳』『五右衛門ロック』など、歴史や神話を題材にストーリー性を重視した作品を発表。入念に張り巡らされた伏線からなる緻密なプロットは、パワフルな演出と相まって同劇団を象徴する作品を生み出した。舞台と映像の両分野で活躍し、第2回朝日舞台芸術賞、秋元松代賞、第47回岸田國士戯曲賞を受賞。

アニメ界でも長いキャリアを誇り、劇場アニメ『プロメア』（2019年）の脚本を手掛けたほか『天元突破グレンラガン』（2007年）、『クレヨンしんちゃん ガチンコ！逆襲のロボとーちゃん』（2014年）、『ニンジャバットマン』、『キルラキル』（2013年）や『のだめカンタービレ フィナーレ』（2010年）の脚本等を手掛ける。テレビドラマ『仮面ライダーフォーゼ』（2011年）や関連映画で脚本を担当したほか、『ウルトラマンマックス』（2006年）、『獣拳戦隊ゲキレンジャー』（2007年）、『仮面ライダーW』（2010年）などの特撮作品にも参加。



# もみじ真魚

たべものアーティスト。「光」と「色彩」に特化した見るだけでもお腹がすくイラストを描く。武蔵野美術大学油絵学科卒。

2019年からSNSにて毎日イラスト更新をスタート、現在はフォロワーが19万人超。2020年秋に東京で初個展「美味しい365日展」を開催し大盛況を得る。続けて香港、米ロサンゼルス、ニューヨークにて海外個展を展開。5大陸で個展を開催し、世の中にある美味しいものを全部描く（食べる）のが夢。2024年のアニメ『ダンジョン飯』フードカラーデザイン作成。

代表作に画集『飯テロ!』『甘テロ!』（PARCO出版）。スペインでは『飯テロ!』がPlatos con ¡PINTAZA!というタイトルでEdiciones Tomodomoに出版。

もみじ真魚のまるで本物みたいなごちそうのイラストを楽しんでください！



# ～尽音～

ボーカルの松本 彩、津軽三味線奏者の佐々木 忍弥、ピアニスト・プロデューサーの田中 K助による世界に向けて結成されたグローバル

音楽ユニット。

洋楽・邦楽・和楽器が融合する独自の世界観で、北海道から国内外へと音楽を発信している。

力強い歌声と三味線の響き、繊細なピアノが織りなすステージは、伝統と現代をつなぐ新しい「和×洋」サウンドとして注目を集めている。





# HIROMI ONO

1989年にスタジオジュニオでキャリアをスタートし、『ドラゴンボールZ』や『犬夜叉』を始めとする人気アニメ作品の制作を通じ、原画制作や作画監督としてのキャリアを積む。  
『バケツでごはん』で初めて作画監督を務めた後に独立。フリーになってからはさまざまなチームに加わり、多くのテレビアニメ作品の制作に参加。  
『七つの大罪 憤怒の審判』で総作画監督として力を発揮したほか、『リンカイ!』でキャラクターデザインに挑戦すると同時に総作画監督も務めた。



# TSUYOSHI YAMAKAWA

2000年にトムス・エンタテインメントに入社し、制作コーディネーターを務めて間もなくプロジェクトリーダーに抜擢され、テレビシリーズ『名探偵コナン』でプロデューサーとしてデビューを果たす。以来、劇場版『ルパン三世VS名探偵コナン』、テレビシリーズ『繰繰れ! コックリさん』、競技クイズをテーマにした『ナナマルサンバツ』など、同社を代表するアニメ作品の制作に携わっている。2020年から2025年にかけては『RINKAI!』（Jonu Play）でプロデューサーを務め、トムスブランドの人気をさらに高めることに成功した。





# KOTOMEN – Yoshiaki Okawa

1995年福島県生まれ。全国箏曲コンクールで2度の全国1位、文部科学大臣賞を受賞。文

化庁より「邦楽普及大使」に任命され、邦楽の魅力を国内外に発信している。

SNS動画再生総数は1億回を突破。アニメ『ONE PIECE』ワノ国編では箏音楽を担当し、伝統楽器の新たな可能性を示した。作曲家としても活動し、ニューヨーク、フランス、ドイツ、ロンドン、マドリードなど世界各地で公演を行い、国境を越えて邦楽の美を届けている

「世界中で自身の楽曲が弾かれること」を夢に掲げ、多方面で活動中。





# キモノ・ダンス・プロジェクト

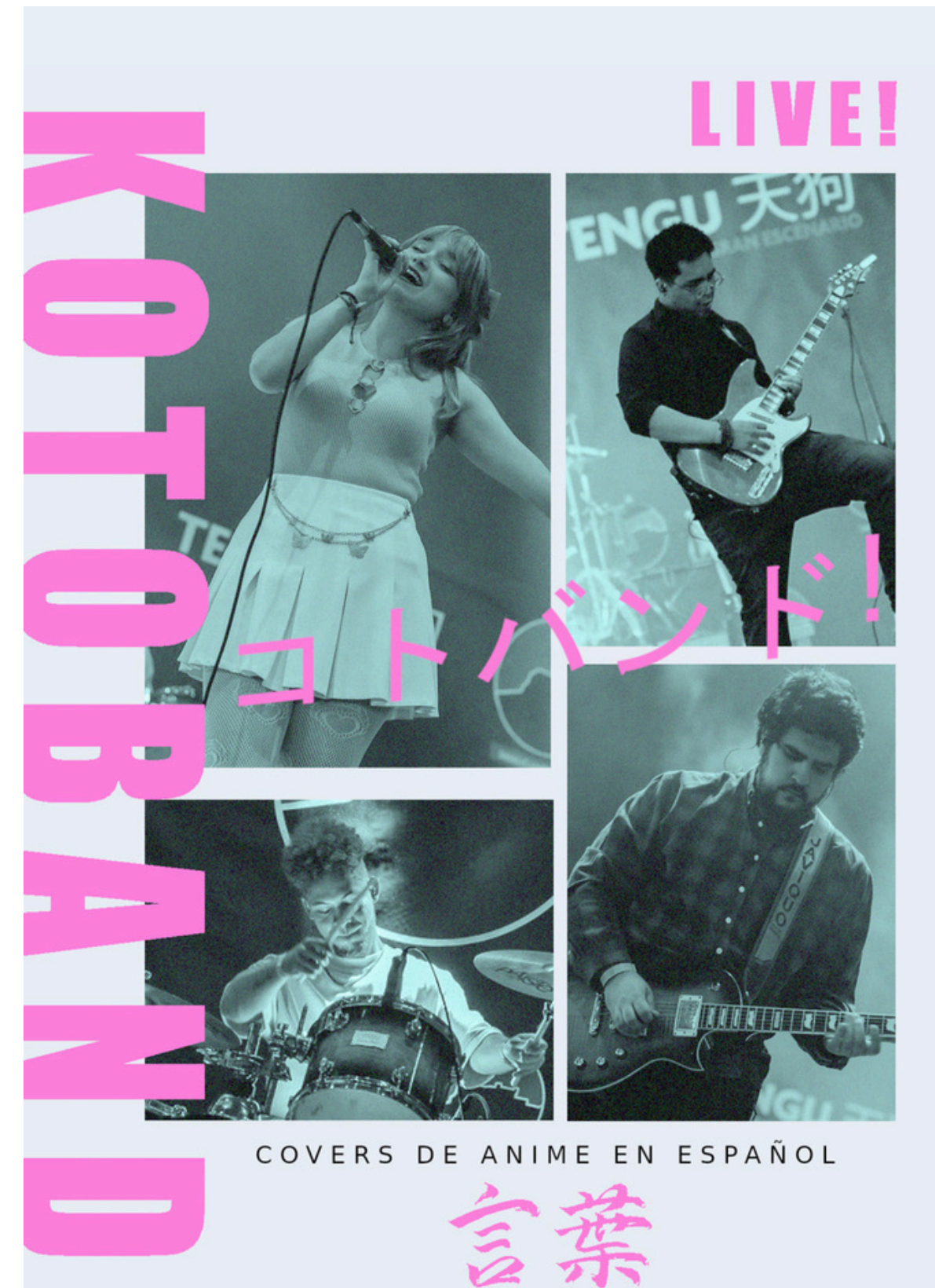
ヴィンテージの着物から仕立てた衣装でパフォーマンスを展開するダンスグループ。「伝統と革新」をテーマに掲げ、日本の伝統文化の魅力を現代的な視点で解釈しなおしダンスを通して世界へ発信します。ジャンルを超越した個性豊かなメンバーによる、息もつかせぬダンスパフォーマンスをぜひお楽しみください。





# KOTOBAND

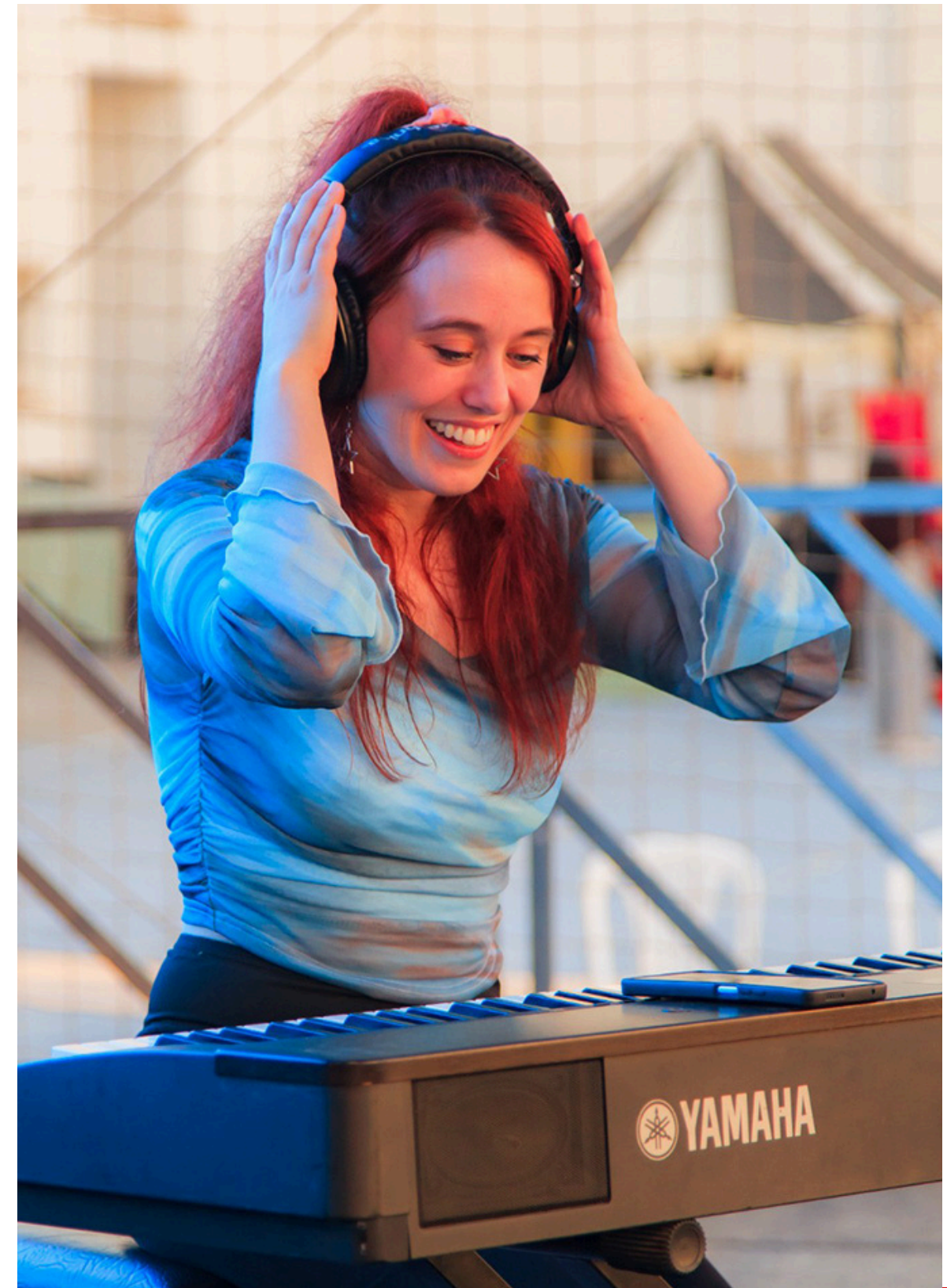
最高のアニソンを充実のステージパフォーマンスで再現するKotoband。メンバーはMisty、Gareth W、Javiquo、Richie、Sami Jewel、Jesúsの6人で、うち4人がメインあるいはサブボーカルを担当、日本のポップミュージックをダイナミックな演奏にしてスペインのファンにお届けします。





# ELESKY

エレナ・ロレドはアストゥリアス州の高等音楽院卒のピアニストで、SNSでは「Elesky」のユーザーネームで知られています。自身が情熱を傾ける音楽とビデオゲームという2つの分野を組み合わせ、サウンドトラックの演奏活動を行うほかサウンドトラックのアレンジや作曲を手がけ、SNSを通じて動画投稿や作品公開も行っています。





# カルラス・ダルマウ

フリーランスのイラストレーターとして、コミックからコンセプトアートまで幅広く活躍。主な作品として『Mi ángel guardián』『Lucid Lucy』『Calamari Kebab』のほか、フェルナンド・リョーとの共著である『Soma』が挙げられる。またビデオゲーム『Cult of the Lamb』（Massive Monster Studios / Devolver Digital）のアートを担当したほか、第27回バルセロナ・マンガサロンでは公式ポスターイラストも手がけた。

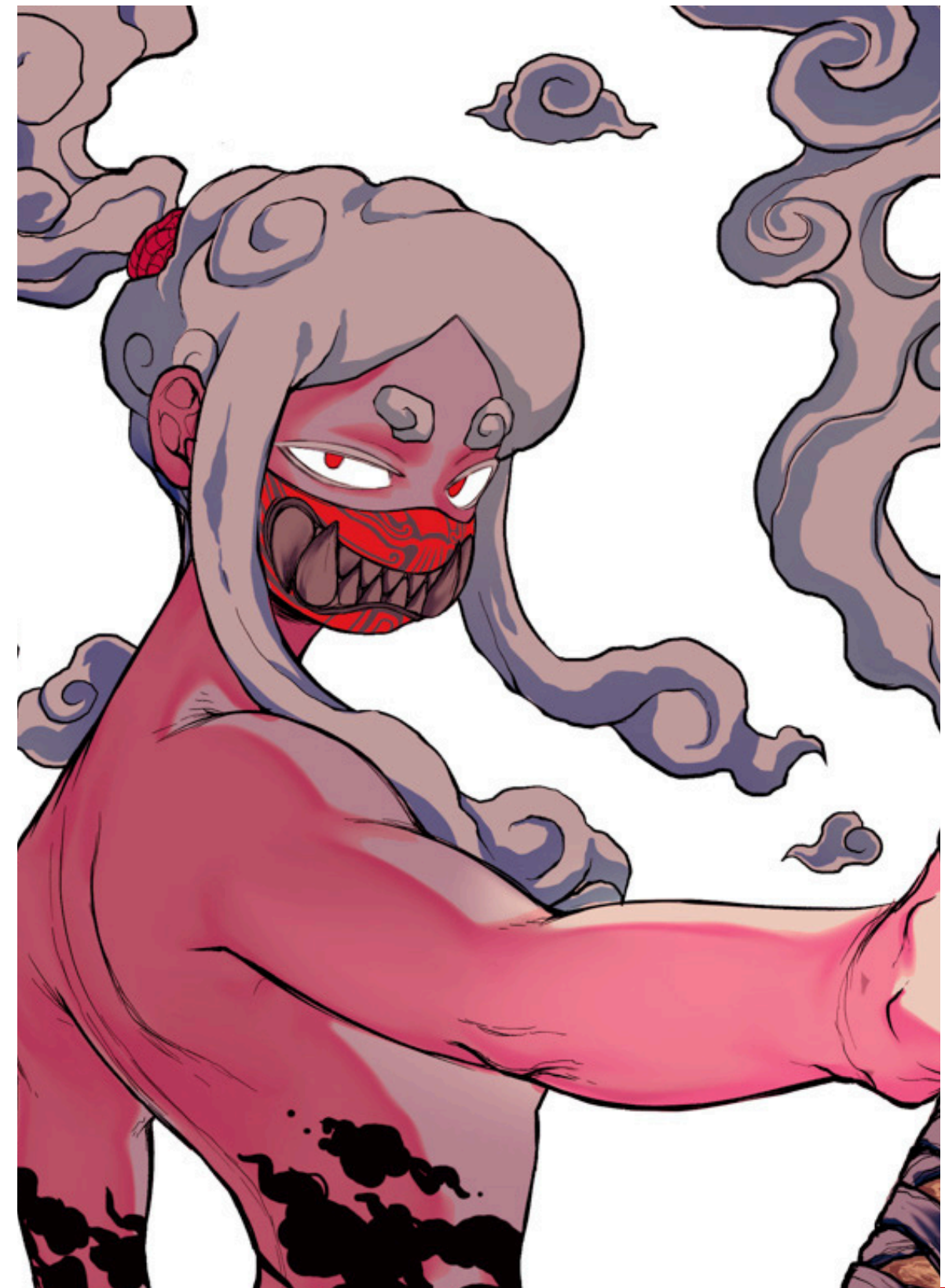
またアニメーションスタジオWe Are Royaleにおいてはコンセプトアーティストとして活動し、Disney やNetflix、その他のゲーム作品『Monster Camp』『原神（Genshin Impact）』『The Binding of Isaac』『Wildfrost』『Ankora: Lost Days』などでイラストを担当。Planeta Còmic からは、フェルナンド・リョーと共に『Soma』『Brain Rot』を出版している。



# KONATA

幼い頃からアートの世界に惹かれ、若い頃から芸術分野で才能を発揮していたコナタ。やがてグラフィックデザインを学んで数々のコンクールでファイナリストに選出されたものの、デザインだけでは飽き足らず、子供の頃から魅了されていたマンガやコミックの世界を目指してバルセロナのコミックスクール「JOSO」の週末講座を受講。

手ごたえを感じてグラフィックアート講座の受講を開始し、在学中にペイントアプリ「CLIP STUDIO PAINT」主催の国際コミックコンクールに参加して『¡Ánimo Papá!』で最優秀賞を受賞。現在は『Planeta Manga』誌や国際マンガ雑誌『Manga Issho』に作品を掲載。代表作はオリジナル作品『Kohva』や作画を担当した『Nebesta』など。





# アンドレア・ペレス・ダリア

アイエン・Wことアンドレア・ダリアはバルセロナ出身のマンガ家。バルセロナでにある複数の映画学校やアニメスクールで学び、バルセロナの名門コミックスクール「Joso」を卒業。2024年にNorma Editorial主催のコンクールでファイナリストとなり、『Devil Street』でデビューを飾る。現在はデジタルアート界で活躍、幻想的な生き物たちが暮らす現代都市を舞台にした作品を描いている。





## ホアキン・アンヘル・ポンセ・ビベス

ペルー出身でマドリードを拠点に活躍するデジタルアーティスト兼コミックアーティスト。コミックとイラストレーションの両方でファンタジーとSFを中心にした制作活動を行う。ペルーで『G4ME DAY』『La Última Luz』『Las Misventuras de Lima-chan』等の自費出版を行ったほか、最近では国際マンガ雑誌『Manga Issho』で『Layla Paucar』を発表するなど、国際舞台に足を踏み出しつつあるクリエイター。

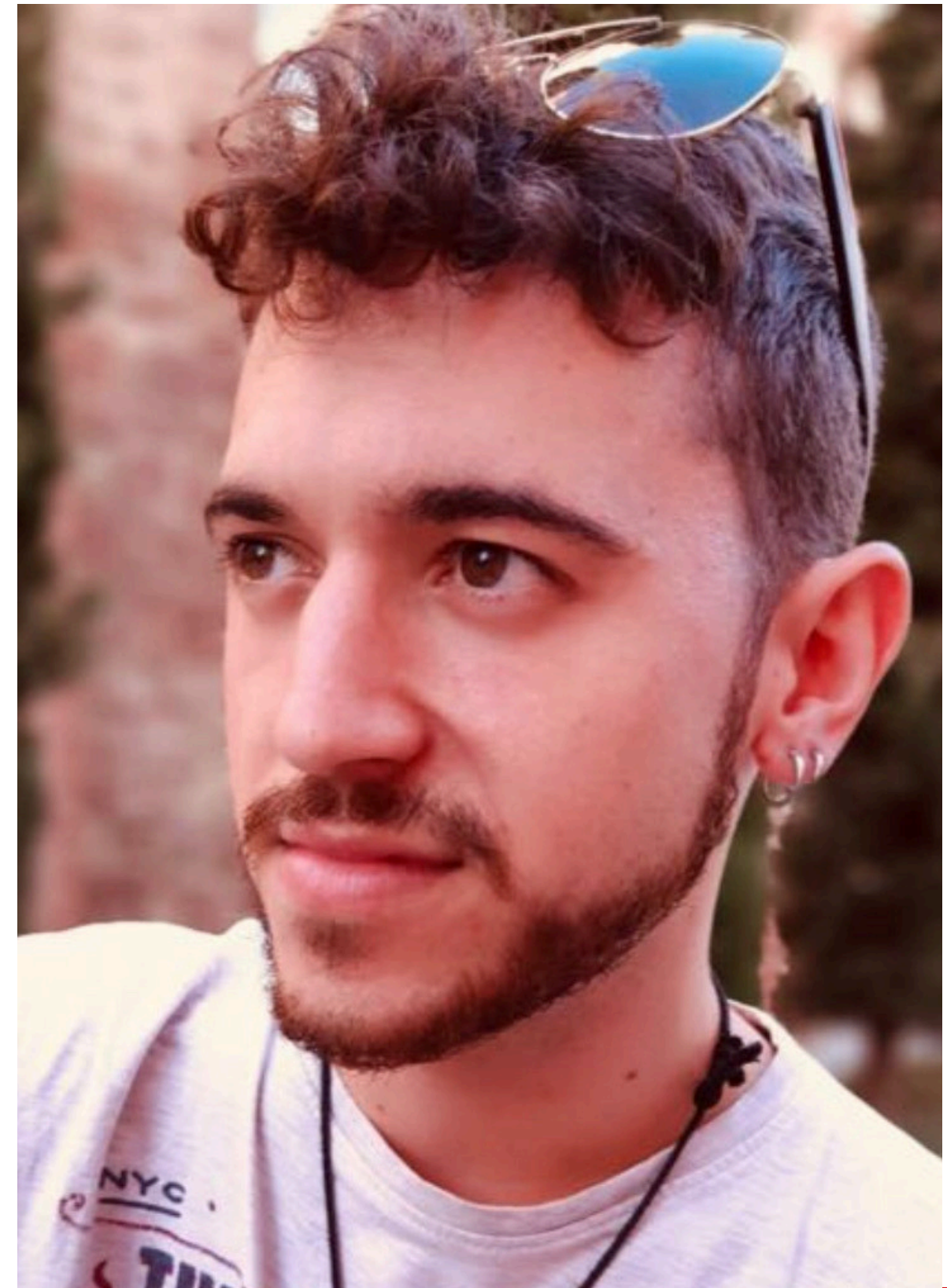




# DRAW ILL

「Drawill」ことギジェム・カサソラはスペイン出身のマンガ家兼脚本家。2019年マンガバルセロナのマンガコンクールで優勝するとプロとしての活動を本格化させ、Norma Editorialの『Blood Moon』三部作で作画および共同脚本を務める。

その後、Planeta Cómicのアンソロジー作品『Reflejos del futuro』に参加したほか『Planeta Manga』誌に『El Cartero』を掲載。現在は新装『Planeta Manga』でオリジナル作品『Aten』を連載中。また、国際マンガ誌『Manga Issho』でも作品を発表している。





# インマ・R

スペイン・メリージャ市出身のマンガ家。『3x1』（2005年、Medea社）でデビューし、『O.U.T.』（2009年、Norma社）で連載をスタートする。現在、『Planeta Manga』誌や描きおろしで作品を発表しており、代表作に『Planeta Manga: Wild Beast Forest House』がある。さらに、イラストレーターとしてビデオゲームやマンガの描き方に関する書籍へのイラストを提供するほか、イベントマスコットのデザイン制作などに協力し、ブランカ・ミラ著『Japón: de estudiante a mangaka』（2021年、Planeta Cómic）でも表紙と本文イラストを担当。欧州4か国の出版社が手を組んで発行される国際マンガ雑誌『Manga Issho』にも参するなど、広く国内外で活躍している。





# X Green

イラストレーターそしてコミック作家のX Greenは巧みな色遣いを駆使して、魔法に満ちたファンタジーの世界を描いている。また、ストーリーと作画の両方を手がけたオリジナル作品『Krymsoul』と『Bloodmancer』をPlaneta Cómicから発表したほか、国際マンガ雑誌『Manga Issho』にも参加。



# セルヒオ・エルナンデス

セルヒオ・エルナンデス（1994年、バレンシア生まれ）は作家兼脚本家。バレンシア大学文献学部スペイン語科を卒業後、イタリア・ローマの映画実験センターで脚本の学位を取得。2015年に『365 Primeras Citas』（Alupa Editorial）を出版し、プラサ・ラジオやプレイ・ラジオ・バレンシアなどのラジオ局で番組の脚本制作をスタート。その後テレビ業界に活動を広げ、スペイン公営放送 RTVEで短編映画を制作。2019年に発表した書籍『La última canción de primavera』（OléLibros）は、批評家やイサベル・コイシェを始めとする映画監督から高い評価を受けた。2020年にはマンガ家のトニ・カバジェロと共著でハイテンポなスリラー作品『Backhome』（Planeta Cómic）を出版した。





# トニ・カバジェロ

トニ・カバジェロ（1991年、バレンシア生まれ）はマンガ家兼イラストレーター。バレンシアの高等芸術学校（ESAT）でイラストレーションを学んだ後、コミック業界で活動を本格化してNorma Editorial主催のマンガコンクールで4度ファイナリストに選出されたほか、FnacやHeroes Comic Con、Panini Comicsなどさまざまなイベントやブランドにイラストを提供している。

2020年、バレンシア出身の脚本家セルヒオ・エルナンデスと組んで、奥浩哉や花沢健吾の影響を感じさせるハイテンポなスリラー作品『Backhome』の連載を『Planeta Manga』誌でスタート。翌年には、二人の共作『El Diario de Laia』でディアフェブス青年小説賞を受賞。2022年にはブランカ・ミラ作『Reflejos del Futuro』に参加したほか、『Backhome』が単行本として出版される。最近ではセルヒオ・エルナンデスとの共作グラフィックノベル『Soy Leyenda（私は伝説）』を描き下ろしたほか、『Planeta Manga』誌や国際マンガ誌『Manga Issho』で作品発表を続けている。





# クリスティーナ・プラカ

クリスティーナは2002年にドイツ初の女性マンガ家としてキャリアをスタートし、2003年から2016年にかけてドイツの出版社カールセンとトーキョーポップから、代表作『Yonen Buzz』を含む10作品を発表。

日本学を専攻後、2012年に京都精華大学マンガ研究科で修士号を取得。

2016年には、日本の学校教育にインスピレーションを得てドイツ・ヘッセン州オッフエンバッハ・アム・マインに自身のマンガスクール「i am mangaka!」を設立。定期的にマンガのワークショップやオンライン講座を開催している。2025年には、The Monkeysと共に国際マンガ雑誌『Manga Issho』で活動を再開、Altraverseと共にさまざまなイベントに出演を予定している。





# マルコ・アルビエロ

数多くの有名作品で公式イラストレーターあるいはコミックアーティストとして活躍するマルコ・アルビエロ。代表作は『美少女戦士セーラームーン』『東京ミュウミュウ』『聖闘士星矢』『マーメイドメロディーぴちぴちピッチ』『スパイダーライダーズ』『ブルードラゴン』『トムとジェリー』『スクービー・ドゥー』『ドラゴンボール』（Play Press Editions）など。

参加作品リストはさらに続く：『トータリー・スパイズ!』『ゴルミティ』『レダカイ』『ロリロック』（Zodiac Media）や、『キャプテン翼』『あしたのジョー』『アタックNo.1』（ヤマトビデオ - RTI）、『新世紀エヴァンゲリオン』『BLEACH』『ザ・ボーイズ』『オフィス』『マーベラス・ミセス・メイゼル』（Prime Video）、『アタックNo.1』『キス・ミー・リシア』『ゴールドレイク・リターンズ』『ビン・ブン・バン』（Sprea Edizioni）、ほか。





# マッテオ・ブリツィオ

1989年生まれ、イタリア・ピエモンテ州クーネオ出身。本業はデータサイエンティストで、コミックアーティストとしても活動。コミックアーティストのフェデリカ・ディ・メオに師事したほか、ルッカ・マンガ・スクールでマンガ技法を学んだ。同人誌の制作をスタートした後、ギリシャの作家たちとインディペンデント・プロジェクト「Mythos」を立ち上げた。また、オンラインコミュニティ「3D Total」とコラボ作品「Character Design Collection: Fairy Tales & Folklore」を制作。日本の画材ブランド「コピック」を使ったカラーリングを専門とし、コンテンツクリエイターとして長年にわたりコピック・イタリアの公式チャンネルでコンテンツやチュートリアルを公開している。





# マッティ・ブッツハイネン

2000年生まれ、ドイツ。ニーダーザクセン州出身のマッティ・ブッツハイネンは、幼い頃から絵を通したストーリーテリングに魅了されていたという。12歳でマンガ作品『NARUTO -ナルト-』に出会い、マンガ家になることを決意。好きな作家は荒川弘や鳥山明、岸本斉史。2018年からオンライン上で同人誌の発行を始め、2025年末発売の国際マンガ雑誌『Manga Issho』に掲載される読み切り作品『Isegrim』でデビューを飾る。





# ルノー・ルメール

ルノー・ルメールが影響を受けたとする作品は幅広い：カプコンの格闘ゲーム、JRPG、『Petit Spirou』『Astérix』『Lanfeust』といった欧州コミック、ウォルト・ディズニーの『ライオン・キング』、『ドラゴンボール』『バスタード!!』等のマンガ作品、日本アニメ『ドラゴンクエスト』『UF0ロボ グレンダイザー』『聖闘士星矢』『キャプテン翼』、アメリカのアニメ『サンダーキャッツ』など。やがて、独自の表現方法を構築して『ドリームランド』でデビューすると革新的な画風とストーリーセンスが高く評価され、たちまち成功を収めて広く名を知られるようになる。人気アーティストとして多忙な生活を送るようになってからも、ルノーはできるだけ多くのフェスティバルに参加してファンとの交流を大切にすることで知られている。ユーモアセンスと情熱を忘れず、定期的に作品発表を行っていることから、新作が出るたびに新たなファンを獲得している。





# Scie Tronc

Scie Troncは、フランス北部のランスを拠点にジャン＝ダヴィッド・モルヴァンが設立したスタジオ「The Tribe」のメンバー。  
「 J&#39;irai cracher sur vos tombes 」 「 Magnum Génération(s) 」 「 Missak 」 「 Mélinée & the group MANOUCHEIAN等のプロジェクトに携わるほか、国際マンガ雑誌『Manga Issho』で『Where Are You?』を発表。



# BE MORE SHONEN!

MinneyとNomesはイギリス出身のカップル。プロのコスプレデュオ「Be More Shonen!」を結成し、筋トレやウィッグを通してコスプレ文化を積極的に発信している。

アニメフィットネスコーチでもあるMinneyはアニメとコスプレをツールに、人びとの依存症克服や自己成長のサポートをしている。また、孫悟空を自身のスターつまり「北極星」とし、競技アスリート兼コスプレイヤーとして100万人の健康増進を目標に目指している。

チーフコスチュームデザイナーであるNomesは、重力の存在を感じさせない目を睨るような衣装や手の込んだウィッグ等を制作。幅広いスキルを駆使したコスプレで国内外の大会でさまざまな賞を手にしてからも、つねに新たな手法を模索している。現在は豊富な知見を多くのフォロワー共有しつつ、自身もキレッキレのコスプレスタイルを追及し続けている。





# ミルー&タリー

15年以上のコスプレ歴をもつミルーは、世界コスプレサミットやヨーロッパコスプレギャザリング、クララ・カウズ・コスプレカップなど世界各地の権威あるコンクールに出場し、コスプレへの限りない情熱を表現してきました。ハイレベルなパフォーマンスや、愛情たっぷりのこだわりディテールをちりばめたコスプレで知られています。第31回マンガバルセロナでは、たくさんのマンガアニメファンの方と会えることを楽しみにしています。

ジブリ作品の熱烈なファンでコスプレ歴15年以上のタリーは、温かな視線と大胆な解釈、揺るぎない個性とテクニックでさまざまなキャラクターに命を吹き込みます。元メイクアップアーティストでもあるタリーは2025年の世界コスプレサミットでみごと準優勝に輝き、第31回マンガバルセロナにも登場。自身が苦手とする布の裁断から国際コンクールへの出場経験まで、熱く語ってくれることでしょう。



# GLIN

グリンはDIYや裁縫、パフォーマンスに夢中のコスプレイヤー兼コスチューム製作者。魔法の世界やノスタルジックな雰囲気のカラクター衣装を中心に、キラキラしたコスチュームづくりが得意。自身のアトリエでこれまでに250点を超える本格的なドレスを製作し、世界各国で着用されています。

コスプレイヤーとしては、スペイン代表として数多くの国際大会に出場を果たし、2023年にはコスプレワールドマスターの称号を、2025年のワールドコスプレサミットではホリデーマツリ賞を受賞しました。





# ブラット・シンクレア&マウ リツィオ・デ・ジョリオ

イタリア人プロデューサーのアンドレア・レオナルディ（通称ブラット・シンクレア）は、現代ユーロビートの立役者の一人であり、レーベルSinclairStyleの創設者でもある。『Night of Fire』等のアンセムを手がけ、当時の電子音楽やパラパラ文化に大きな影響を与えた。またマウリツィオ・デ・ジョリオとの間ではさまざまなコラボレーションの作曲・プロデュースを担当。そのキャリアは、力強いアレンジ、新たな才能の発掘、そして国際的なトラックやコンピレーションの基準となるカタログによって特徴づけられていると言えよう。

マウリツィオ・デ・ジョリオは、象徴的なユーロビートのボーカリストとして、『Running in the '90s』や『Night of Fire』といったアンセムを命あるものとして届けてきた。Max Coveri、D. Essex、Marko Poloなど複数の別名義を持ち、数十年にわたるキャリアを通じて、その独特の歌声とステージをほとばしるエネルギーは、パラパラ文化における伝説的な瞬間を生み出してきた。デ・ジョリオのショーは、ユーロビート黄金期を定義するクラシック・ナンバーの旅へと観客を誘うだろう。





アクティビティエリア



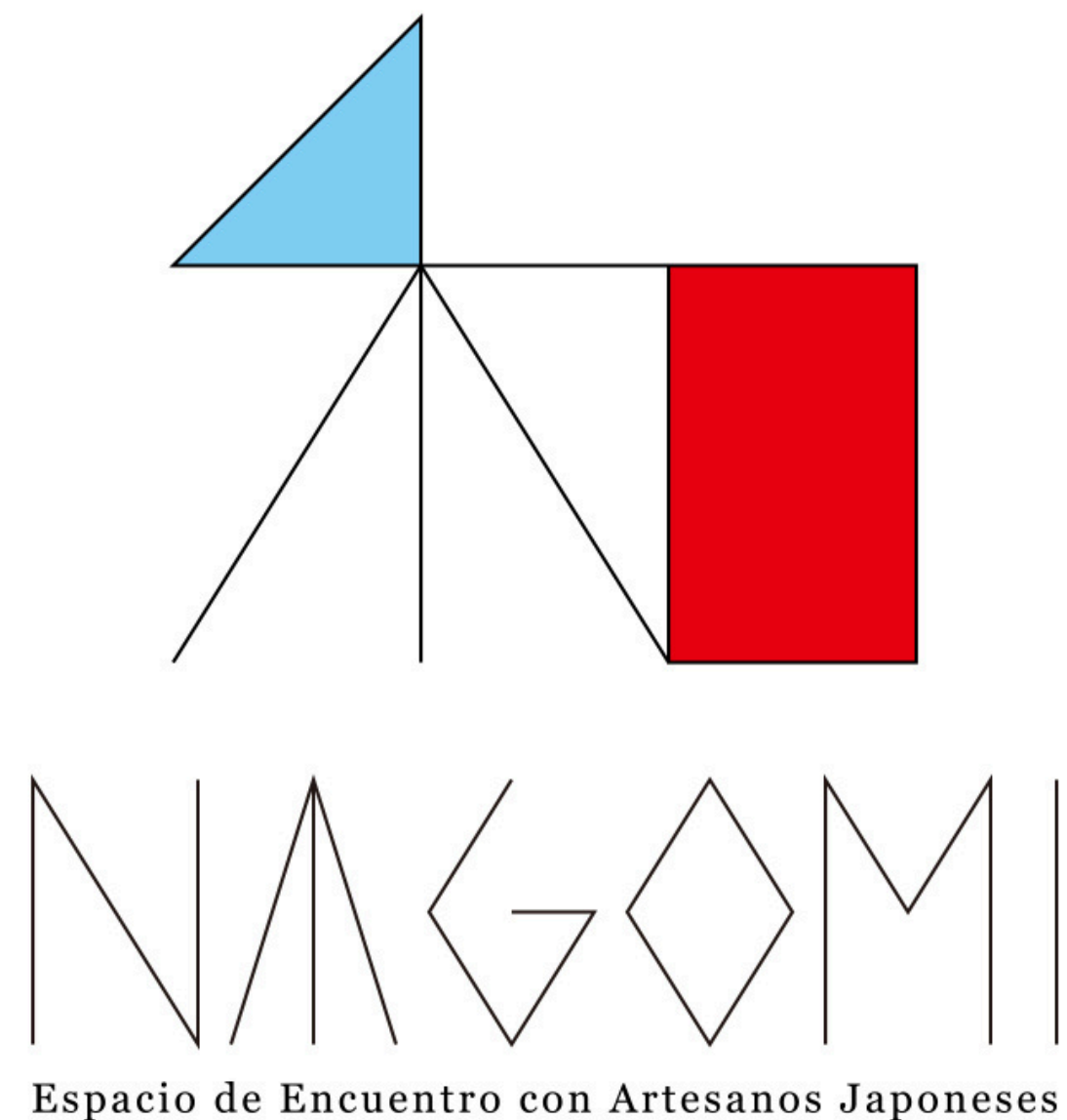


# NAGOMI エリア

今年のマンガバルセロナでは、NAGOMI エリアが面積を拡大して戻ってきます！

昨年ジャパンプロモーションとの協力で開催された本エリアでは、身近な生活用品から高品質なアクセサリ、そしてさまざまな日本人アーティストのオブジェなどを紹介し、日本産の工芸品ファンを喜ばせました。本物のメイド・イン・日本の品々を手に取り、豊かなひとときをお過ごしください。

協力：ジャパンプロモーション



# バルセロナ竹下通り

今年のマンガバルセロナにも竹下通りが登場します。  
日本を代表する名所のひとつとなった竹下通りを再現した空間で、原宿に思いを馳せましょう。

ここには、日本のファッションや「カワイイ」文化に関連するあらゆる出展ブースが並びます。第31回マンガバルセロナでトレンドの発信地かつ若者ファッションのメッカである竹下通りに行ってみましょう！





# オナちゃんキャッスル

巨大なラバーボールの上を歩いたりさまざまな試練に挑戦したり..... 息つく暇も与えないオナちゃんキャッスルがやってくる。このコーナーでは、偉大なヒーローに必要なものはマントではなく動きやすい運動靴だ。身軽な動きでキャッスルを制覇しよう！



ET MANGA BAR  
CEL  
ONA

# 展览会

●●●





NEW



Activities area

## 田辺剛 マンガという形のラヴクラフト

H.P.ラヴクラフトは、現代ホラーの礎を築いた作家の一人として広く知られ、彼の描く怪物たちや無限の宇宙を前にした人間の無力さにかかるビジョンは、世代を超えて多くの作家たちに影響を与えてきた。

田辺剛はそんなラヴクラフトの遺産を受け継ぎ、その世界観をマンガという言葉と卓越したビジュアルをもって表現している。

今回のManga Barcelonaにおいては、田辺の描画がラヴクラフトの言葉を如何なる形にしたかを紹介する展示が行われる。

『クトゥルフとその他の怪物』『異世界の廃墟』『荒廃と恐怖の風景』『変容』『狂気への下降』と題したセクションを通じ、田辺の解釈したラヴクラフト的宇宙を体験してほしい。





# NEW

## GEKI x CINE: 未来の劇場

今回のManga Barcelonaでは、日本を代表する劇団の一つである劇団☆新感線のダイナミックな舞台作品を映画的手法でスクリーンに収めたGEKI x CINE が楽しめる。

スペインでも『仮面ライダー』シリーズやアニメ『プロメア』で有名な脚本家・中島かずきの生み出したユニークでスリリングな日本の世界観を、劇団☆新感線のアートディレクターいのうえひでのりと共に紹介する。

ブースでは12月7日13:30～Manga Barcelonaで上映される『天號星』のポスターならびに実際に使われた舞台衣装のほか、『Stray Nightingale』『Fortress of Skulls』『Siren in the Shadows』（いずれも Filminでストリーミング視聴可能）のポスターも拝める。

また今回特別に用意された短編映像からは、劇団☆新感線やGEKI x CINEの魅力を垣間見ることができる。日本が誇るクールでエキサイティングなエンターテインメントを体験できる絶好のチャンス是非お見逃しなく！





# NEW

## オナちゃんルーム

今年のマンガバルセロナでは、大人気のマスコットキャラクター、オナちゃんを知るための特別スペースを用意しました！

「オナちゃんルーム」展を通じ、オナちゃんの世界に浸りましょう。マンガバルセロナの主役の一人であるオナちゃんのプライベート空間には、マンガ・アニメファンの憧れるものすべてが詰まっています。



NEW

 Zona d'activitats

## マンガゲーム –日本のアニメとマンガ、そしてビデオゲーム–

アメリカで誕生したビデオゲームは、今から50年あまり前に日本に紹介されるとたちまち人気を広めてポップカルチャーのひとつとなり、マンガやアニメ、おもちゃなどのエンターテインメント産業と共存を開始しました。やがて、ビデオゲームはそうしたエンタメ産業のエッセンスを取り入れあるいは融合し、それぞれのビジュアルを反映していきます。そしてわずか数年のうちに、日本発のビデオゲームは高い創造性で世界的評価を確立し、輸入対象から世界へ向けて輸出される品目となりました。

本展では、こうしたビデオゲームと、作家と市場そしてさまざまなキャラクターやジャンルが交差するマンガの世界との対話や交流を紹介していきます。世界共通言語となったピクセルワールドへの扉を開きましょう！





## サン・ジョルディ：アウカから大津絵へ

バルセロナのジョソ学院と日本の成安造形大学のコラボレーションにより、唯一無二の展示を実現。全く異なる文化的背景を持つ学生たちが、見た目こそ違えど本質的には似通った芸術的伝統に取り組む貴重な機会となった。

両校の講師らがそれぞれ相手校の学生に向けた授業を行い、カタルーニャの伝統的形式でありイラストを使って物語を描き出すアウカと、日本の庶民的な絵や文章のスタイルであり日常生活や伝説を描き出す大津絵の歴史的な事例について紹介した。



# NEW



Activities area

## 日本の四季

### マンガキッズアカデミー展示会

今年のマンガキッズアカデミーでは子ども向けの創造アクティビティをさらに充実させるほか、「日本の四季」をテーマに展示発信を行います。周知のとおり、日本では梅雨や花見、台風といった自然・気象現象が生活において重要な位置を占めています。どの季節にどんな料理を作り、どんな服装をして、どんな祭事を行うのでしょうか。日本の生活リズムの根底にあるものと、それが子供たちの生活に与える影響を探ってみましょう。

いつもの通り家族全員で楽しめるスペースで、小さなお子さま向けの視覚的かつインタラクティブな体験のほか、QRコードでアクセスできる大人向けスペースもあります。







## 和菓子

日本の美食文化は芸術性の高さで知られ、なかでも和菓子は最高の表現のひとつとされています。季節ごとに姿を変える小さな芸術作品のような和菓子は五感を刺激し、その洗練された外観により日本では贈答品として重宝されています。

欧米で人気の「Wagashi」や最近の和菓子では抹茶が使われていますが、もとは茶道の抹茶に添えられることから、伝統的な和菓子に抹茶は使われていません。本展を通じ、シンプルで洗練された、そして季節感を反映した美味しい伝統和菓子の世界をお楽しみください。



## 日本国際漫画賞

アナ・C・サンチェス、アナ・オンシーナ、  
エマ・リオスなど、日本国際漫画  
賞受賞歴をもつアーティストたちの  
キャリアと作品を紹介する。



日本国際漫画賞



## コスプレ(made by magic)

第31回Manga Barcelona では、白浜鷗の傑作  
『とんがり帽子のアトリエ』 にインスパイアされた  
手作りコスプレの展示が行われる。

主要キャラクターのコスプレが見られるほか、初の  
国際的参加も実現する。



# コスプレシュート

展示とコンテストを兼ね合わせたイベント。  
コスプレイヤーとカメラマンが協力し、  
コスプレの魅力を捉えたスナップ写真で  
その才能を紹介する。

選出作品は会場内のコスプレゾーンにおいて  
展示される予定。

**COSPLAY**  
**SHOOT**



ET MANGA BAR  
CEL  
ONA

アクティビティ  
...



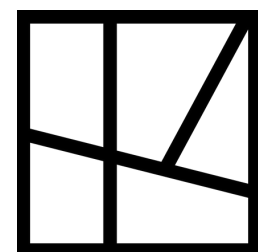
NEW

MOCHIKOMI

I第31回Manga Barcelonaでは、日本の大手出版社である講談社が「MOCHIKOMI」（ポップアップ編集セッション）を開催。講談社が海外の漫画家向けに実施する史上初のセッションとなる。

### MOCHIKOMIとは？

日本の伝統的なマンガ制作の制度であり、クリエイターが自身の作品を出版社に直接持ち込み、その場でフィードバックを受けられるユニークな機会。この制度はマンガ業界の成長にとって非常に重要な意味を有し、クリエイターは貴重なアドバイスを受けながら、自身のスキルを磨く絶好のチャンスを得られる。Manga Barcelona に参加し、日本でのデビューを目指すマンガ家志望者が対象。



KODANSHA



# マンガキッズ

マンガやアニメといえばティーンエイジャーが思い浮かぶものの、マンガバルセロナでは小さい子ども連れの来場者も増加し、来場者の平均年齢は下がりつつある。

そのためマンガバルセロナでは子ども向けや家族向けのスペースづくりに力を入れ、4日間を通してさまざまなアクティビティや日本文化に関する展示を実施。

今年のマンガキッズにはオナちゃんの限定切り抜きペーパークラフトが登場！



## マンガ DIY

お気に入り のキャラクターで  
缶バッジを作ってみよう



## マンガテカ

好きなだけマンガを読む  
こ ができる、マンガで  
いっぱい図書館



## マンガフェイスペイント

マンガ図書館も開館！  
好きなときに好きなだけ、コミック  
やマンガを読むことができます。



## マンガ・キッズアカデミー

マンガやアニメを通して学びを  
得るためのスペース。

# にほんりょうり：あらゆる料理にトライしよう！



だれもが箸を手にして食への好奇心を追及できるcエリア。

マンガバルセロナでいちばん人気の料理といえばもちろん和食。ここでは和食の歴史やレシピを学べるワークショップや講演会が目白押しだ。

「にほんりょうり」エリアをまとめているのは日本料理図鑑『OISHII』の著者でComerJapones.comのディレクターであるルジェ・オルトゥーニョ。一緒にあらゆる和食知識を手に入れよう。



# マンガバルセロナでできること

マンガバルセロナで開催される盛りだくさんのアクティビティのすべてに入場チケットだけでご参加できます。

**マンガアカデミールーム：** さまざまな講演会やパネルディスカッション、トークイベントが開催されるほか、クリエイターとファンの出会いの場も創出しています。

**きつねルーム：** 出版社のプレゼンテーションや、ゲストアーティスト によるQ&A セッションなどが行われます。

**クールジャパン：** ファッション、映画、社会、音楽、文学..... あらゆる要素を含む「クールジャパン」。このスペースを通じて魅力溢れる日本発ポップカルチャーの秘密に迫ってみよう。

**日本語体験：** いろいろな日本語表現に親しんだり、マンガやアニメなど日本文化にまつわる問題に挑戦したり、オリジナルのお守りを作ったり、さまざまな経験が待っている。

**マンガアトリエ：** ストーリー作りやキャラクター作りなど、マンガ制作に関するワークスペース。

**アニメアトリエ：** 小さいお子様から大人まで参加できるアニメーション制作に関するワークスペース。

# マンガバルセロナでできること

**にほんりょうり**：日本が誇る食の世界について知ろう、学ぼう、発見しよう。

**マンガ・スポーツ**：イベント会場ではマンガを読んだり、和菓子を味わったり、最新のコスプレスタイルをTiktokにアップロードしたり、さらにスポーツも楽しめます。

**マンガキッズ**：小さなお子さまのためのスペース。マンガやアニメ が大好きなキッズのためにありとあらゆるアクティビティをご用意。

**ダンスステージ**：踊りだしたら止まらなくなるダンスステージ。だれもがダンスの才能を披露することができる。

**メインステージ**：マンガバルセロナ会場に設置された屋内型のメインステージ。歌手やバンド、コスプレイヤーなどさまざまなスターが集結。

**ファンミーティング (MEET&GREET ARTISTS)**：ゲストアーティストとファンの交流の場を創出。

**オーディトリウム**：最新のアニメ作品が観られる 映画上映スペース。

**マンガストリーム**：会期 4 日間を通してインタビューやアクティビティ のライブ中継を実施。



ET MANGA BARCELONA

オーディトリウム  
●●●



## 携帯電話の電源を切りましょう ！

シーッ！大画面が置かれたオーディトリウムでは、ほかのパビリオンにあふれていた活気が静寂と感動に変わります。アニメから実写までさまざまな作品を多くの来場者にお届けしてきたマンガバルセロナのオーディトリウムは、熱烈な日本映画ファンが一堂に会する出会いの場です。

本会場では最新のヒット作や永遠の名作、名監督へのオマージュ作品などさまざまな作品が紹介されるほか、オーディトリウム賞が選出されます。



お気に入りの作品への投票をお忘れなく！



# はだしのゲン

**原題:** Hadashi no Gen (Barefoot Gen)

**公開年:** 1983

**監督:** Mori Masaki

**脚本:** Keiji Nakazawa

**制作:** Gen Productions

**ジャンル:** Animació/Bèl·lica

**上映時間:** 110 min

**言語:** 日本語（字幕付き）

## あらすじ

中沢啓治の同名漫画を原作とするカルト的な人気を誇る作品。広島原爆投下80周年を記念し、Manga Barcelonaでは本作を復活上映し、バルセロナの各種学校に対してもオーディトリウムを開放する。非常に繊細な作品であり、特別なプレゼンテーションやトークも行われる。



**Screening:** Friday, December 5, 11 am



# めがね (GLASSES)

**原題:**『めがね』

**公開年:** 2007年

**監督:** 荻上直子

**脚本:** 荻上直子

**制作:** 日活

**ジャンル:** ドラマ／コメディ／実写

**上映時間:** 106分

**言語:** 日本語（字幕付き）

## あらすじ

疲れを癒すために、不思議な島を訪れた働き者のタエコ。このハートウォーミングな映画は、小さな出来事に潜む魔法を見つける手助けをしてくれる。

タエコは一人で不思議な島に到着し、ユージが営むゲストハウスに唯一の客として宿泊することに。ユージは若手教師ハルナと共に、春に浜辺でかき氷を売る女性サクラの到着を待ちながら日々を過ごしている。

タエコは自分の好きなことをしながら過ごすうち、自由に生きる喜びが少しずつ心に満ちていくのを感じるようになる。

※本作は国際交流基金マドリード日本文化センターの協力により上映される。



**Screening:** Friday, December 5, 1 pm



# アメリと雨の 物語

**原題:** 『Amélie et la Métaphysique des tubes』

**国:** フランス

**監督:** リアン=チョー・ハン・ジンクアン、マイリス・ヴァラス

**ジャンル:** アニメ／子供向け

**上映時間:** 77分

**言語:** オリジナル音声（字幕付き）

## あらすじ

赤ちゃんの視点をもって描かれるファンタジックな物語。生まれて初めての発見から3歳までの期間を描き、未だ目にするものを何も理解できない時期を表現する。アメリ・ノトンの自伝的小説を原作としており、彼女が日本で過ごした最初の3年間の体験を描く。終始ワクワクする展開が特徴的。



**Screening:** Friday, December 5, 4 pm

# 俺物語!!

**現題:**『俺物語!!』

**公開年:** 2015年

**監督:** 河合勇人

**脚本:** 河原和音、アルコ、野木亜紀子

**制作:** 東宝

**ジャンル:** ラブコメディ／実写

**上映時間:** 105分

**言語:** 日本語（字幕付き）

## あらすじ

ごつい体格と力強い顔立ちで、15歳の高校1年生とは思えない外見を持つ剛田猛男の  
ピュアで初々しい恋物語。

猛男は集英高校に通う巨漢だが、常に周りに手を差し伸べる優しさを持っている。  
隣に住む砂川誠は学校のアイドル的存在で、性格も外見も猛男とは正反対。

ある日、猛男は近くの学校に通う大和凜子を助けようとして一目で恋に落ちる。  
砂川の恋の手助けしようと奔走する自分と、凜子への真っ直ぐな想いの間で揺れ動く  
猛男は、「真実の愛」を見つけるべく奮闘する。



**Screening:** Saturday, December 6, 12:30 pm



# MEMORIES

原題: 『MEMORIES』

製作年: 1995年

監督: 大友克洋、森本晃司、岡村天斎

脚本: 大友克洋、今敏

制作: マッドハウス、スタジオ4℃

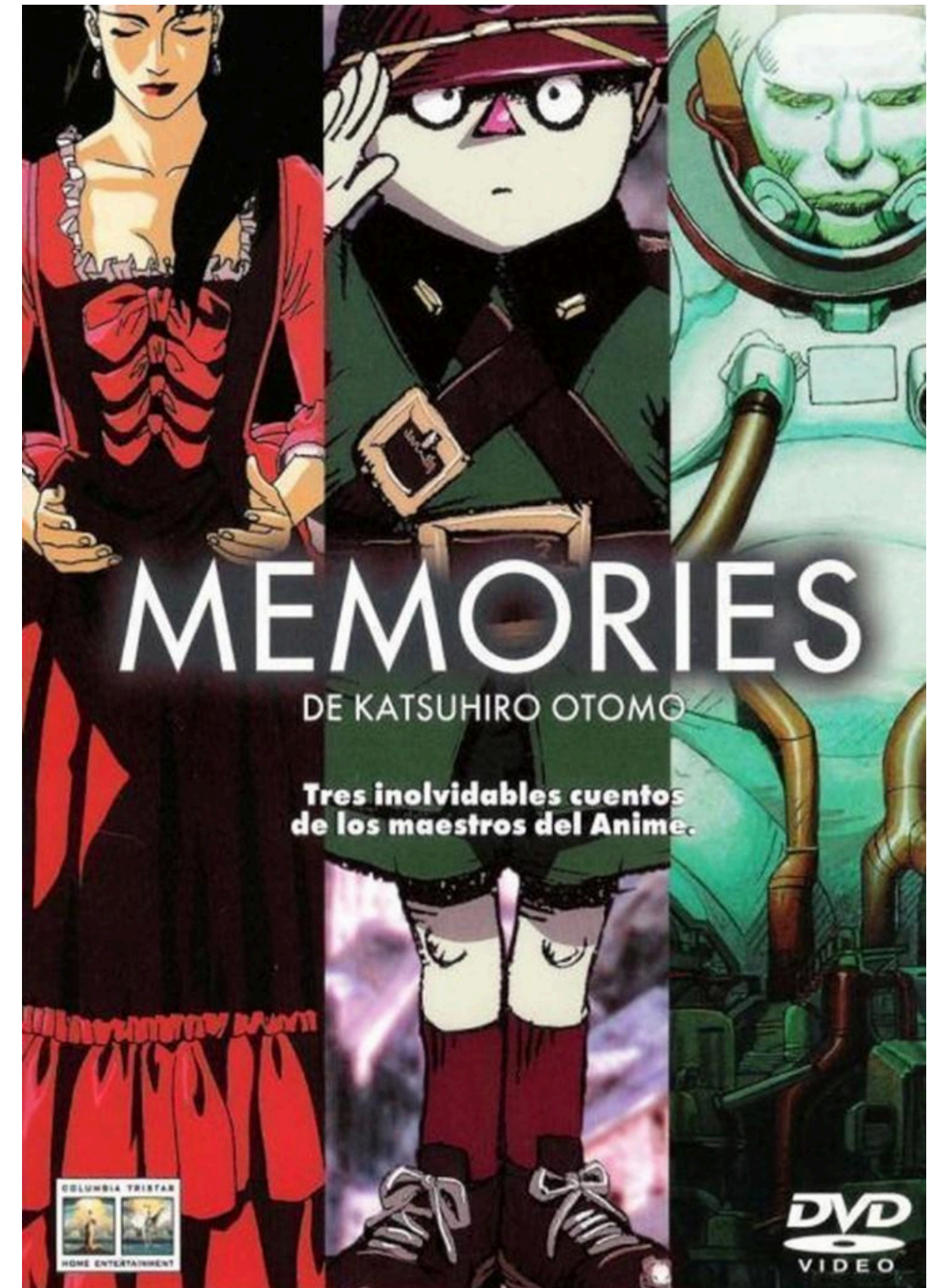
ジャンル: アニメーション/SF

上映時間: 113分

(スペイン語字幕付き)

## あらすじ

名作アンソロジー『MEMORIES』の公開30周年を記念して、4Kリマスター版を上映。1995年12月23日に初公開された本作は、『AKIRA』で知られる大友克洋が製作総指揮を務めた3本の短編映画からなるオムニバス形式の作品だ。森本晃司が監督を務めた「彼女の想いで」、同じく岡村天斎の「最臭兵器」そして大友克洋「大砲の街」の3話で構成されている。



上映日: 12月6日 (土)



# アミラ

**原題:** AMIRA

**公開年:** 2025年

**監督:** ハビエル・ヤニェス

**脚本:** サドラッカ・ゴンザレス＝ペレリョン

**制作:** Wewotion

**Genre:** ファンタジー

**上映時間:** 15分

**言語:** カタルーニャ語／スペイン語（VCAS）

## あらすじ

19世紀を舞台に、日の当たらない音楽学校で展開される物語。『The Fury of a Patient Man』で知られるルス・ディアス主演のゴシックホラー作品で、最後には予想外の結末が待っている。

※本作はバルセロナ・サンジヨルディ映画祭の協力により上映される。



**Screening:** Saturday, December 6, 2:30 pm



# 仮面ライダー平成ジェネレーションズFOREVER

**原題:**『仮面ライダー平成ジェネレーションズ FOREVER』

**公開年:** 2018年

**監督:** 山口恭平

**脚本:** 下山健人

**制作:** 東映

**ジャンル:** 特撮

**上映時間:** 100分

**言語:** 日本語（字幕付き）

## あらすじ

若き仮面ライダーファンたちの「ライダーに会いたい」という願いを受け、究極のスーパーヒーロー・クロスオーバー映画が始動。

『平成ジェネレーションズ』シリーズ第3作では、仮面ライダージオウと仮面ライダービルドが、平成ライダーたち全員と力を合わせ、タイムジャッカーによる被害を食い止め、彼らのレガシーを守るために戦う。

仮面ライダーは本当に存在するのか？ あなたは信じる？



**Screening:** Saturday, December 6, 5 pm

# 中島かずきミーティング

## ーGeki x Cine に関するプレゼンテーション・上映・トークー

Manga Barcelona のオーディトリウムでは、中島かずきを迎えた特別イベントが開催。舞台と映画を融合させた革新的な映像プロジェクト Geki x Cine についてのプレゼンテーションとディスカッションが行われ、参加者はこの独自の形式がどのように生まれるのかを学ぶことができる。舞台作品として生まれ、スクリーンでの上映に至るまでのプロセスを体験。12月6日（土）19:00 からは『天號星』の上映も楽しめる。

今回の取組は、日本を代表する劇団である劇団☆新感線と、舞台作品を映画的手法でスクリーンに届けるGEKIXCINEのコラボレーションによるもの。スペインでも『仮面ライダー』シリーズやアニメ『プロメア』で知られる中島かずきと、劇団☆新感線のアートディレクターいのうえひでのりの創造力あふれる刺激的な世界に触れることのできる貴重な機会となるだろう。

GEKI  CINE



# 耳をすませば

原題：『耳をすませば』

公開年：1995年

監督：近藤喜文

脚本：宮崎駿（原作：柊あおいのマンガ作品）

制作：スタジオジブリ

ジャンル：アニメーション／ロマンス

上映時間：111分

## あらすじ

町の図書館で同じ本を借りたことをきっかけに、二人の中学生が距離をちぢめていくものがたり。本が大好きな月島雫と、ヴァイオリン職人になる夢を追いかける天沢聖司は、卒業と高校受験を間近に控えて将来を模索しつつ、互いへの想いを深めていく。不思議な古道具店と猫の男爵人形「バロン」に彩られたティーンエイジャーたちの恋物語。



上映日：12月7日（日）



# 天號星

**原題:**『天號星』

**公開年:** 2025年

**監督:** いのうえひでのり

**脚本:** 中島かずき

**制作:** Village INC. / 劇団☆新感線

**ジャンル:** アクション／コメディ／アドベンチャー

**上映時間:** 160分

**言語:** 日本語（字幕付き）

## あらすじ

皆から恐れられるギャングのボス半兵衛は、本当は心優しい男であり、策略家の妻お伊勢が裏で全てを仕切っている。  
ある日、暗殺者銀次が半兵衛を殺すために送られてくるが、不思議な雷に打たれたことにより二人の魂が入れ替わってしまう。  
新しい体に適応しようともがく二人の周りでは、次々と混乱が巻き起こる。

本作はシッチェス映画祭の協力により上映され、同映画祭ディレクターのアンヘル・サラと脚本家中島かずきが来場予定。



**Screening:** Sunday, December 7, 1:15 pm



# ラザロ

## 渡辺信一郎：『LAZARUS ラザロ』上映

世界中で最も著名なアニメーターの一人。カルト的名作『カウボーイビバップ（Cowboy Bebop）』（1998年、スペース・ウェスタン）のオリジナルクリエイター兼監督であり、2021年にはNetflixによって実写化された。

2025年『LAZARUS ラザロ』で復帰。本作はMAPPA制作、2052年を舞台にしたSFシリーズ。Adult Swim向けに制作され、HBO Maxで配信されている。今回のイベントでは第1話のみ上映。

アクションシーンはチャド・スタエルスキ（ジョン・ウィック）が振付を担当、サウンドトラックはカマシ・ワシントン、ボノボ、フローティング・ポイントが手がけ、渡辺監督の情熱が詰まった作品となっている。



**Screening:** Sunday, December 7, 6:30 pm

# 窓ぎわのトットちゃん

**原題:**『窓ぎわのトットちゃん』

**公開年:** 2023年

**監督:** 矢桑慎之介

**脚本:** 鈴木洋介、矢桑慎之介

**制作:** シンエイ動画

**スペイン配給:** Jonu Media

**ジャンル:** アニメ／ドラマ／伝記

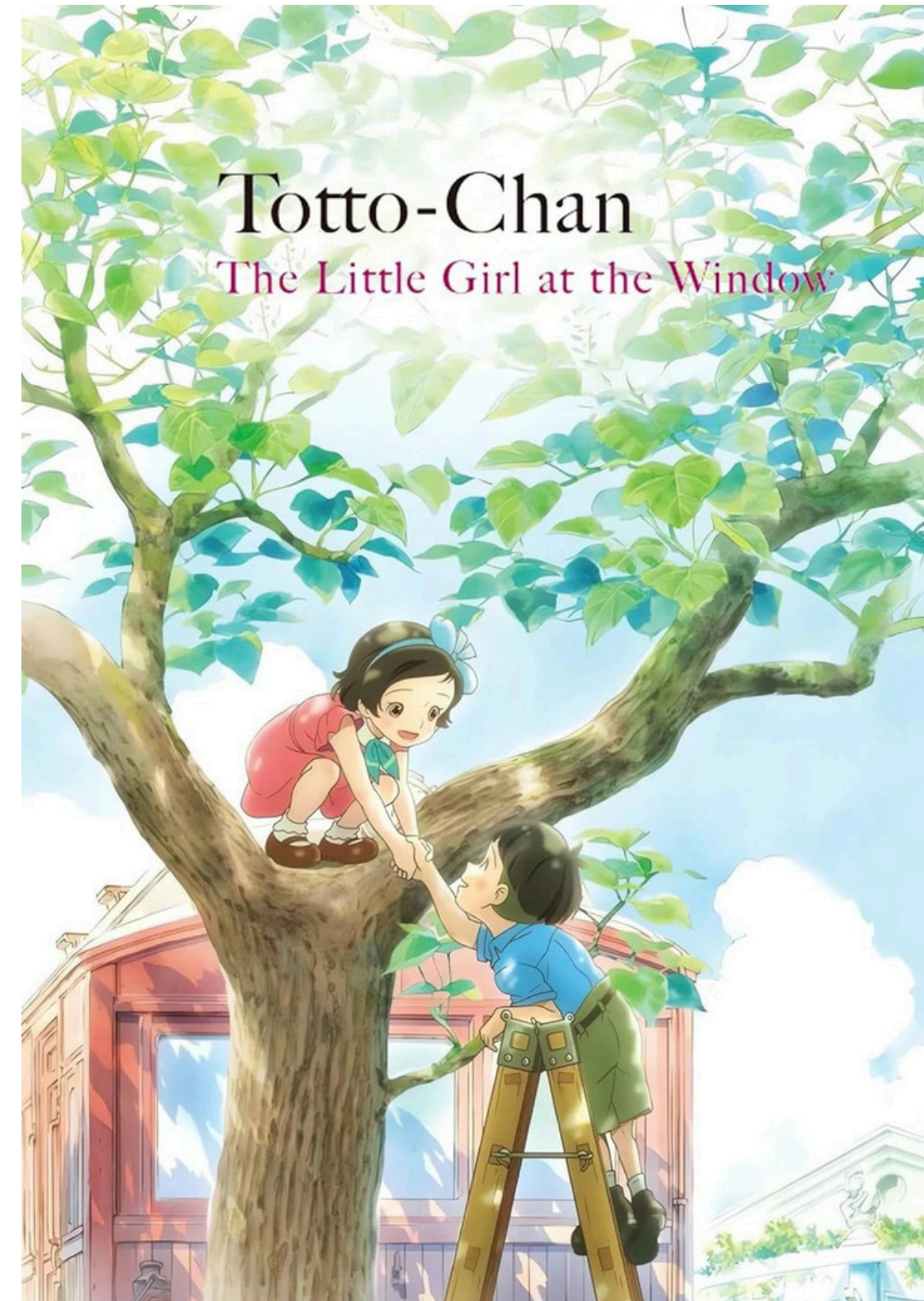
**上映時間:** 114分

**言語:** 日本語（字幕付き）

## あらすじ

個性的な少女である黒柳徹子の物語を描いた自伝的作品。小学校を退学となった徹子は、子どもたちの創造性を重んじ、独自の才能を伸ばすことを奨励する非常にユニークな学校に入学する。

アイデンティティの探求、友情、自己表現の自由を求める成長の旅を描いた感動的で愉快的なアニメーション作品であり、アヌシー国際アニメーション映画祭での受賞実績を持つ。



**Screening:** Monday, December 8, 11:00 am



# 名探偵コナン 隻眼の残像

原題：『名探偵コナン 隻眼の残像』

公開年：2025年

監督：重原克也

脚本：櫻井武晴（原作：青山剛昌）

制作：トムス・エンタテインメント

ジャンル：アニメ／アクションミステリー

上映時間：110分

## あらすじ

毛利探偵事務所の小五郎は、刑事時代の元同僚である鯨谷警部から、数ヶ月前にライフルで目を撃たれた直後に雪崩に巻き込まれたものの、生還を果たした長野県警の警察官、大和敢助について相談を受ける。一方、大和敢助は通報を受けて長野県の国立野辺山天文台に駆けつけたところ、失った左目がとつぜん疼きだした。小五郎とコナンもこの事件の捜査を開始する。



上映日：12月8日（月）

ET MANGA BAR  
CEL  
ONA

コンクール  
...





# コンクール：優勝はだれの手に？



## エクストリーム・コスプレギャザリング

FICOMICは第31回マンガバルセロナで  
「エクストリーム・コスプレギャザリング  
(ECG)」  
のスペイン予選を開催

開催は2025年12月6



## 世界コスプレサミット

FICOMICは第31回マンガバルセロナで  
「世界コスプレサミット (WCS)」の  
スペイン予選を開催

開催は、2025年12月7日

# コンクール：優勝はだれの手に？

## コスプレパレード

カテゴリーは「ライブ」「ワーク」「ポーズ」！FICOMICは第31回マンガバルセロナでバージョンアップした「コスプレパレード」を開催。ステージ上でパフォーマンスをすることなしに各コスプレイヤーが最高の衣装で参加できるコンテスト。

## コスプレパフォーマンス

すべてのコスプレイヤーが世界大会出場を目指すわけではありません。国際大会のプレッシャーを意識せずにコスプレイベントに参加したいあなた、個人またはグループで「コスプレパフォーマンス」に参加してみませんか？

## コスプレプティ

注目を浴びる新世代コスプレイヤーにはそれにふさわしい舞台が必要。FICOMICは第30回マンガバルセロナで「コスプレプティ」を開催します。

## コスプレシューティング（コスプレ撮影）

はい、ポーズ！才能あるコスプレイヤーとカメラマンが力を合わせ、最高のショットでコスプレの世界を切り取るコスプレ撮影会「コスプレシューティング」が戻ってきました。

## DRAW THIS IN YOUR STYLE

FICOMICは第31回マンガバルセロナで「DRAW THIS IN YOUR STYLE」コンクールを開催。

**NEW!**

## マンガコンクール2025

FicomicとShacho Kaiは、第31回マンガバルセロナの一環としてマンガコンクール2025を開催します。豪華賞品もあり。



# コンクール：優勝はだれの手に？



## K-POP ダンス・ファイト・フェスティバル

マンガバルセロナと” Vice2Dance” は今年も「Kポップ・ダンス・ファイト・フェスティバル（K-pop Dance Fight Fest）」の国内予選を開催します。優勝者はスペイン代表として、2026年に開催されるヨーロッパ決勝に出場することができます。



## アイドルコンテスト：アイドルとして輝こう！

アイドルになることを夢見るだれもがステージで輝きを放つ：戻ってきたアイドルコンクール  
「Shine bright like an idol!」



## JUST SING! PLEASE DON'T STOP THE MUSIC

FICOMICは第31回マンガバルセロナで「Just sing! Please don't stop the music」を開催します。



## OTAQUIZ

マンガやアニメに詳しいあなた、「オタクイズ」に参加してその知識を世の中に示してはいかが？  
第31回マンガバルセロナの「オタキング あるいは「オタクイーン」の栄冠を目指す本イベントは、  
第2ステージを会場として2回にわたり開催。

# 基本情報

## 開場時間

12月5日（金）～12月8日（月）：午前10時～午後8時  
会場にチケット売り場はなく、ウェブサイトを通じたオンライン販売のみ。

チケットは記載された日のみ有効  
入場は一回限り。関係者（出展者、プレス関係者、ゲスト作家、コンクール参加者など）以外の方は一度会場を出たら再入場はできません。

主催者がイベント運営の改善のために必要と判断した場合、イベントプログラムや開催場所が変更されることがあります。



# 基本情報

## 入場チケット／金曜：17ユーロ

ウェブサイト ([www.mangabarcelona.com](http://www.mangabarcelona.com)) でお買い求めいただけます。チケットは 1 人用で 1 日のみ有効。

## 入場チケット／土曜・日曜・月曜：18ユーロ

ウェブサイト ([www.mangabarcelona.com](http://www.mangabarcelona.com)) でお買い求めいただけます。チケットは 1 人用で 1 日のみ有効。

## 割引チケット／金曜：15ユーロ

ユースカード (Carné Joven) あるいはFANOCをお持ちの方は割引価格の15ユーロでチケットをご利用いただけます。チケットはウェブサイト ([www.mangabarcelona.com](http://www.mangabarcelona.com))。チケットは1名様のみ有効で、12月5日 (金) のみ利用できます。ほかの割引との併用はできません。

## 割引チケット／土曜・日曜・月曜：16ユーロ

ユースカード (Carné Joven) あるいは FANOC をお持ちの方は割引価格の 16 ユーロ でチケットをご利用いただけます。チケットはウェブサイト ([www.mangabarcelona.com](http://www.mangabarcelona.com))。チケットは1名様のみ有効で、6日 (土) から8日 (月) のいずれか1日のみ利用できます。ほかの割引との併用はできません。

# 基本情報

**NEW!**

## オナちゃんファストパス：26ユーロ

専用の優先レーンにお並びいただける入場チケット。チケットは公式サイトから購入可能：[www.mangabarcelona.com](http://www.mangabarcelona.com)  
1日1名様のみ有効です。

**NEW!**

## オナちゃんパス：94ユーロ

専用の優先レーンにお並びいただける入場チケット。チケットは公式サイトから購入可能：[www.mangabarcelona.com](http://www.mangabarcelona.com)

**NEW!**

## 子供用入場チケット：15ユーロ

11歳以下が対象

## ファミリーチケット：63ユーロ

大人 2 名と子供 2 名（11歳以下）

## 4日間フリーパス：63ユーロ

4日間フリーパスは公式サイトから購入可能：[www.mangabarcelona.com](http://www.mangabarcelona.com)

チケットを持参した大人の付き添いがある場合、5歳未満（0～4歳）のお子様は入場無料。

大人の方は会場に到着したら、入場口エリアでお子さまのチケットをお求めください。

主催者はお子さまの年齢を証明する身分証明書または家族手帳の提示を求める権利を有します。



# 後援機関



**31 MANNGA BARCELONA**